

# LINES

学ぶチカラを、未来のチカラに

ライonz株式会社 | 会社紹介

2026.09 Updated



# ICT教育で、学びの未来を変えていく。

どれだけ時代が変わっても、子どもたちが学び、成長していくことの大切さは変わりません。

ラインズは創業以来40年以上、教育現場と向き合いながら、

「子どもたちに本当に必要な学びとは何か」を考え続けてきました。

私たちがつくりたいのは、単なるICTサービスではありません。

子どもたちの学びを支え、先生の実践を支え、

学校という場をよりよくする仕組みです。

教育の未来に近道はありません。

だからこそ私たちは、現場から学び、考え、挑戦し続けます。

# 目次

- 01 私たちの会社について ..... P.4
- 02 サービスのご紹介 ..... P.16
- 03 制度・福利厚生について ..... P.27
- 04 選考～入社後まで ..... P.33

# 01

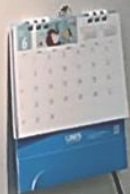
私たちの会社について



## About

# 会社概要

|      |                                          |
|------|------------------------------------------|
| 会社名  | ライonz株式会社                                |
| 住所   | 東京都新宿区西早稲田2-20-15 高田馬場アクセス               |
| 代表者  | 代表取締役社長 山口 洋                             |
| 設立   | 2005年1月11日                               |
| 資本金  | 5,000万円                                  |
| 認証取得 | JIP-ISMS517-1.0<br>プライバシーマーク<br>ユースエール認定 |
| 社員数  | 約200名（正社員・契約）※2026年4月現在                  |



## Current Stage

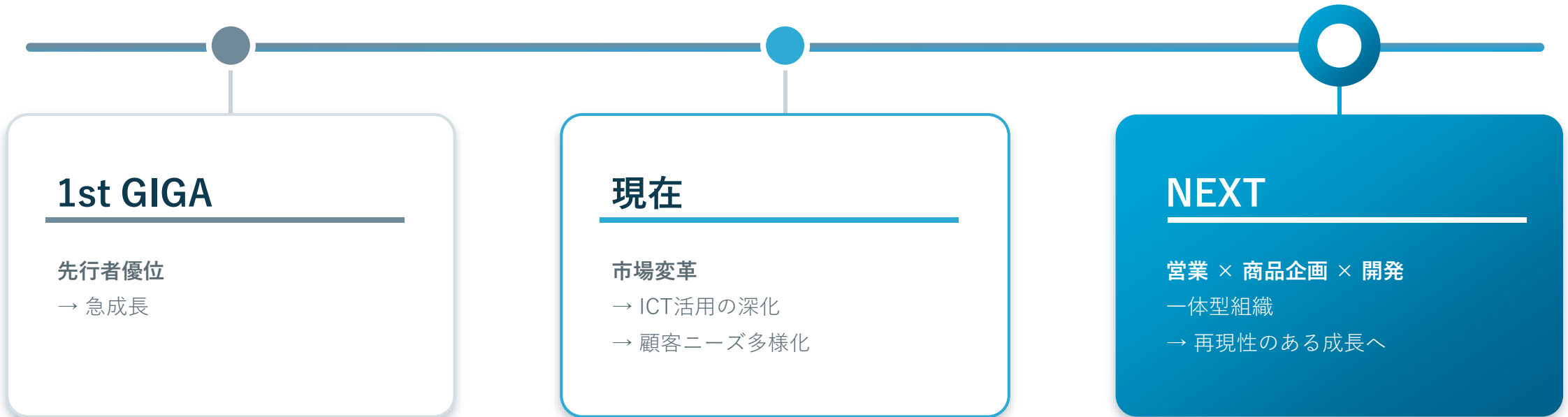
# ラインズの現在地

市場創成をリードした私たちは、次の成長モデルをつくるフェーズへ。

1st GIGAスクール構想の立ち上がりにおいて、私たちは業界をリードする立場として成長してきました。

現在は市場の成熟と競争環境の変化により、これまで以上に顧客価値と組織力が問われるフェーズに入っています。

だからこそ今、営業・商品企画・開発が一体となり、再現性のある成長を実現する組織へ進化しています。



今は、次の成長モデルをつくる転換期です

## Market

# ライonzを取り巻く環境

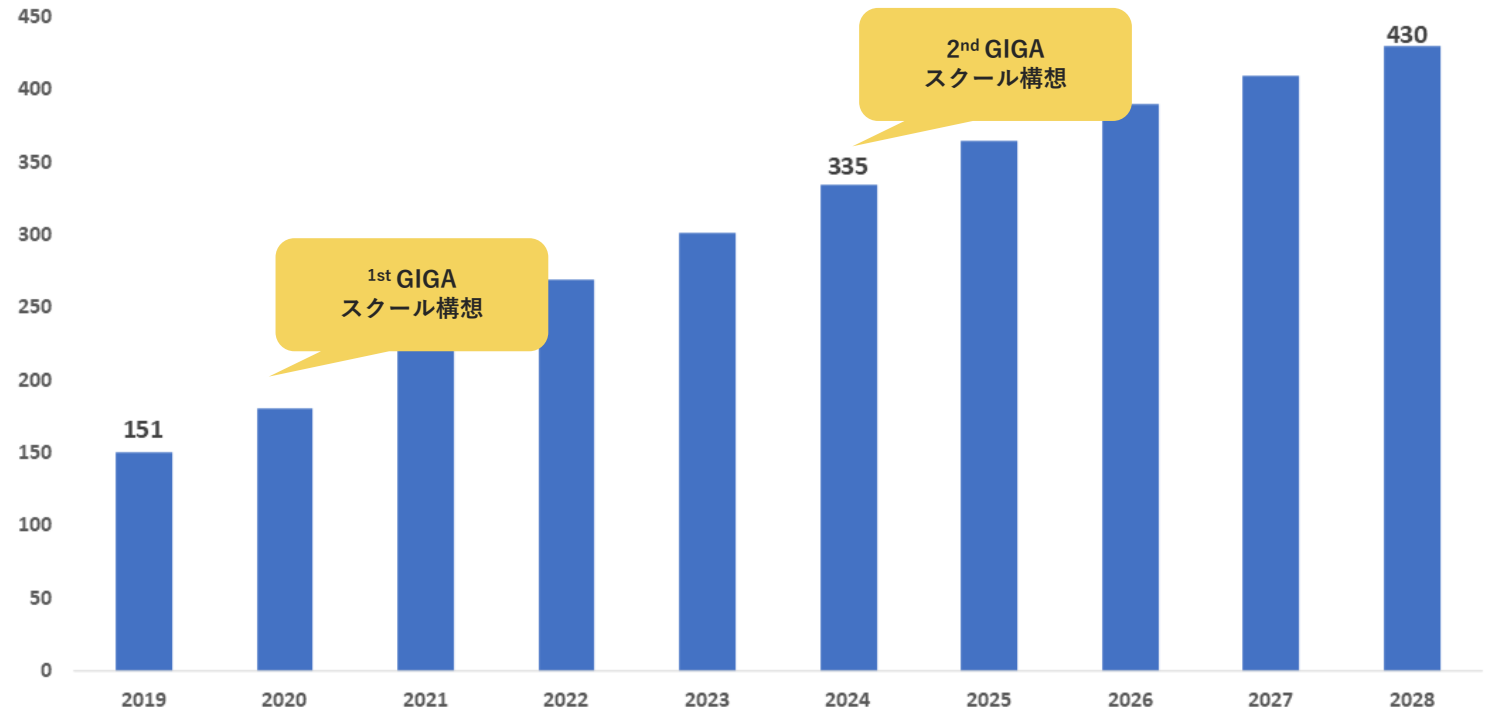
## 今後も拡大が見込まれる教育ICT市場

「教育業界」と聞くと、少子化の影響で市場は縮小していくのでは、と感じる方もいるかもしれません。

しかし実際には、ICTを活用した教育・学習支援サービスの市場は、今後も拡大が見込まれています。

私たちライonzは、この成長市場で教育のデジタル化を支える事業に取り組んでいます。

### 教育DXと教育デバイス・ソリューションの最新動向より 学習支援系市場規模予測（億円）



引用：シード・プランニングより

<https://www.seedplanning.co.jp/news/news2024121001/>

## Our Clients

# ラインズのお客さま

公立小中学校、公立学童、民間教育市場、高校大学専門学校まで、全国の多岐にわたる教育機関でご利用いただいています。

小中学校では、累計 **11,000** 校を超える学校に導入いただき、多くの児童・生徒、先生にご利用いただいています。

入退室管理システム  
安心してんしょぼと

静岡県静岡市で  
利用料金の請求業務を  
効率化



LINES  
静岡市

和歌山県和歌山市

ラインズ eライブラリ  
AI型ドリル搭載教材

ICT活用レポート

詳細「定性×定量の学習データを授業に  
生かす指導モデルの構築」  
和歌山大学教員大学院 堀永善教授  
後編 和歌山市立小中学校の実践



LINES

神奈川県川崎市

入退室管理システム  
安心してんしょぼとを  
わくわくプラザに導入



LINES  
川崎市

愛媛県新居浜市

AI型ドリル搭載教材

ラインズ eライブラリ  
AI型ドリル搭載教材

全小中学校に一斉導入  
児童生徒 約8,300人が利用



LINES

【導入事例更新】ラインズSP「全学年で取り組む「ラインズSP」早期化する読みの筆記試験対策」

2024/06/01



埼玉県行田市

入退室管理システム  
安心してんしょぼとを  
学童保育室に導入



LINES  
行田市

島根県松江市

AI型ドリル搭載教材

ラインズ eライブラリ  
AI型ドリル搭載教材

全中学校に一斉導入  
生徒 約4,800人が利用



LINES

鹿児島県鹿児島市

入退室管理システム  
安心してんしょぼとを  
児童クラブに導入



LINES  
鹿児島市

## Business

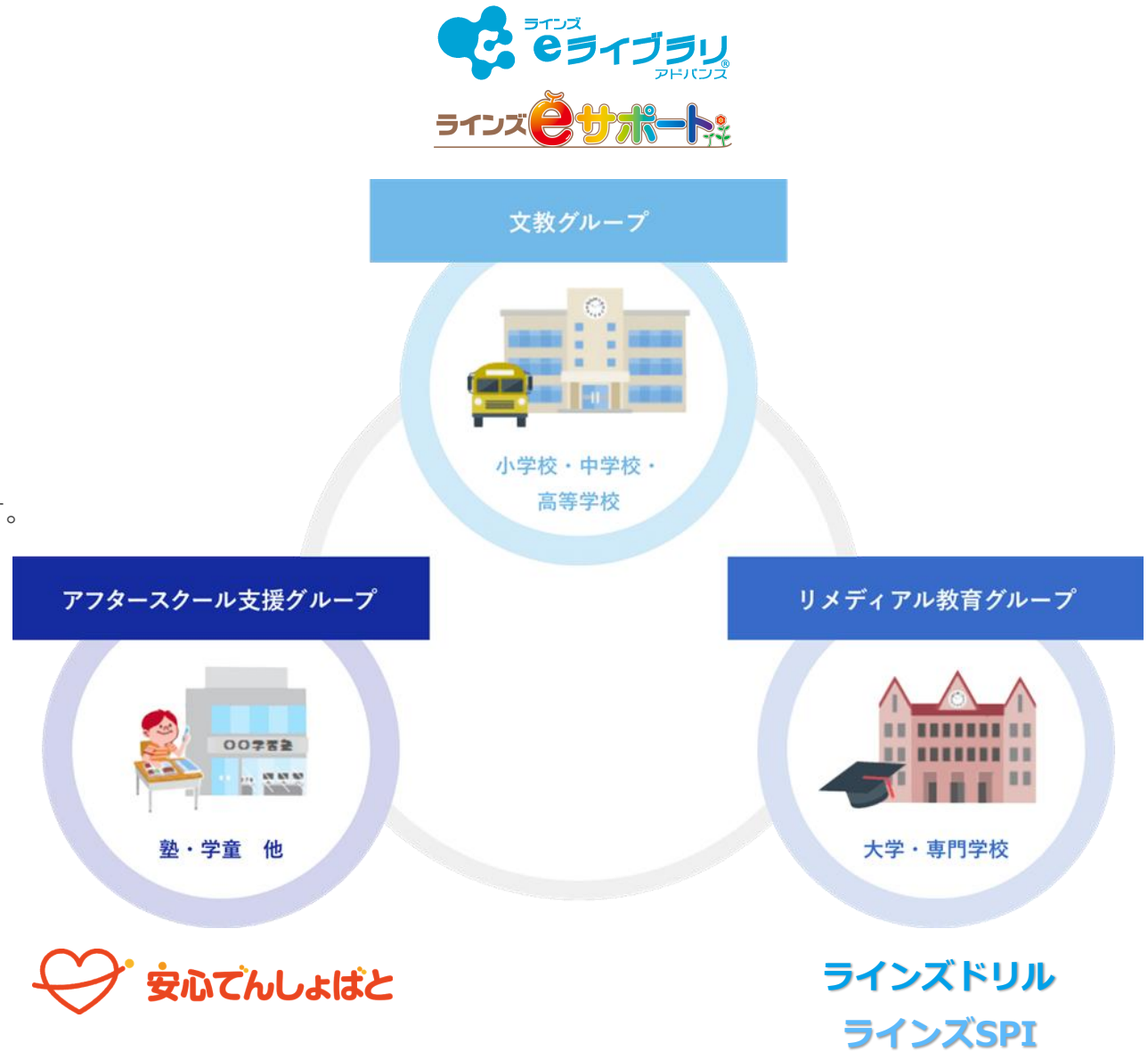
# ライنزの事業

ICTを活用したサービスで教育現場を支援し、  
「学びに向かう力」をサポート

全国公立小中学校を対象とした学習コンテンツの開発・提供を主軸に

公立学童、民間教育市場、高校、大学、専門学校まで…

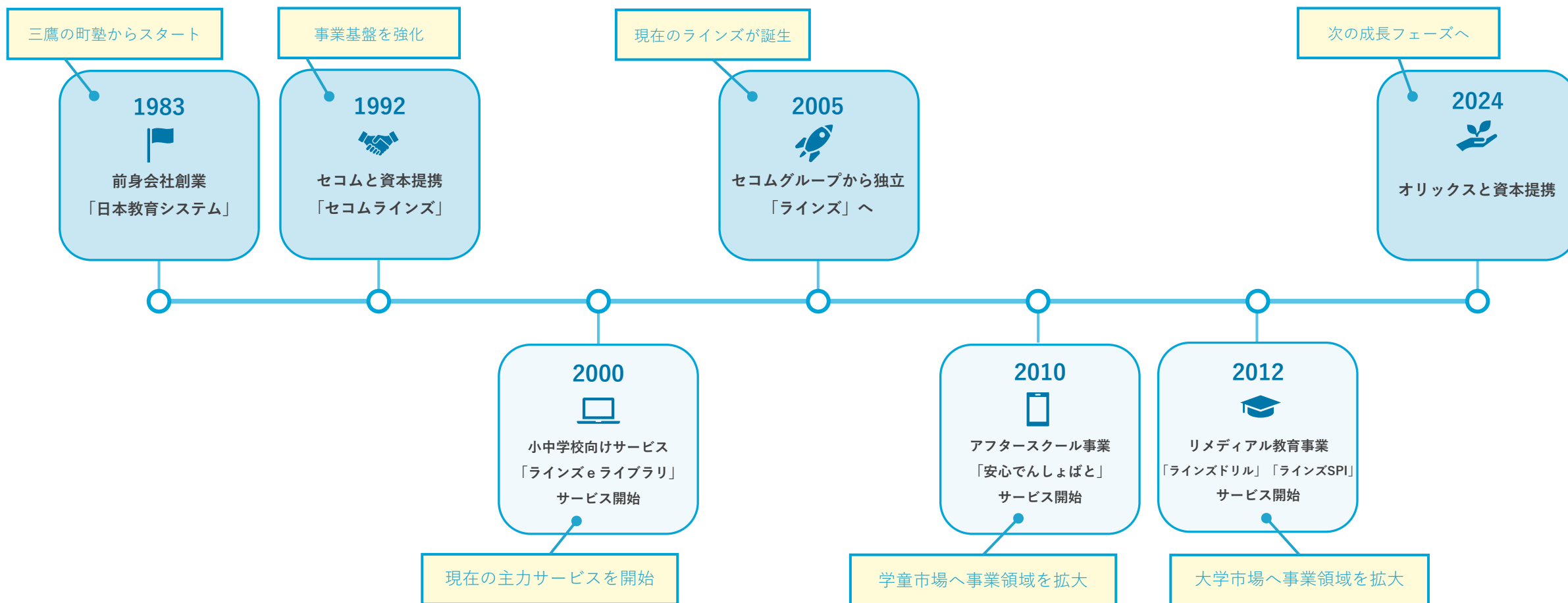
ライنز株式会社は「教育」というフィールドで広く活躍しています。



## History

## ライonzの歴史 ..... 1

40年以上、教育現場とともにICT教育の未来を切り拓いてきました。



## ラインズの歴史 …… 2

学校マーケットでラインズがつくった「あたりまえ」



### 学校マーケットでの月額料金制

ラインズは、買い切り型が主流だった学校向け ICT市場において、月額料金制のサービスモデルを先駆けて展開しました。継続的なアップデートによって価値を提供し続けることで、学校現場の変化するニーズに応えています。



### 個別最適な学び

ラインズが追求してきたのは、一人一人に合った学びの実現です。教育業界で「個別最適な学び」が広く語られる以前から、児童生徒ごとに異なる学習課題を提供する仕組みを展開し、教育の可能性を広げてきました。

子どもたちが学び続けられるために何ができるか、40年考え続けてきたからこそ

## Philosophy

# 企業理念

大切にしている思いの根底にあるのが、私たちの企業理念です。  
日々の意思決定や行動の基準として、社員一人一人が共有している価値観をご紹介します。

## コーポレートメッセージ

### 学ぶチカラを、未来のチカラに

学びが未来をつくります。  
ラインズは、子どもたち一人一人が自ら未来を切り拓いていくための「学びに向かう力」を育むことを、全力で応援していきます。  
そして、学びたいと思った時に、誰もが学び、チャレンジできる社会の実現を目指します。

## 企業理念

### 私たちは成長できるよろこびを創造します〈社会的使命〉

私たちは、成長できることはよろこびであると考えます。  
社員一人一人や企業としてはもちろんのこと、お客様に「成長できるよろこび」を提供できる商品の開発とサービスを進めて参ります。

### 私たちは学び探求します〈行動〉

学び、そして探求する。これは人に与えられた特権であり使命ではないでしょうか。  
私たちラインズは社員一人一人、そして企業として、常に学び研鑽し探求して参ります。

### 私たちは個性を尊重します〈価値観〉

私たちは、社員の「個性」「自主性」「多様性」を尊重し、社員一人一人が最大限の能力を発揮することにより、組織としても最大限の力を発揮できる企業であるとともに、お客様の個性を尊重し、多様性にお応えできる企業でありたいと考えます。



## Our Values

# 仕事の向き合い方

私たちは今、次の成長フェーズに向けて組織を進化させています。  
そんな変化の中でも変わらず大切にしている思いがあります。  
本質から考え、現場に向き合い、よりよくし続ける。それが、ラインズの仕事の向き合い方です。

### 01 本質から考え、価値を生み出す

#### 「何をやるかより、何のためにやるか」

目の前の業務ではなく、その先の子どもたちや教育現場に届ける価値から考えます。

### 02 現場に向き合い、使われる価値にする

#### 「机上ではなく、現場で価値が決まる」

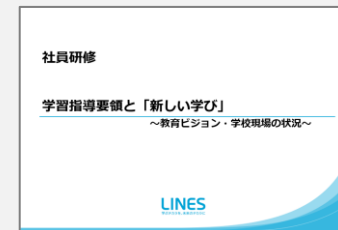
学校や自治体の声に向き合い、導入後も改善を重ねながら、実際に使われるサービスへ磨き続けます。

### 03 主体的に挑戦し、よりよくし続ける

#### 「考え抜き、挑戦し、磨き続ける」

正解のない問いにも自ら考えて挑戦し、改善を重ねることを大切にしています。

#### 🎯 新入社員研修—学習指導要領



教育の本質の理解のために、  
学習指導要領の研修を実施しています。

#### 🔍 教育現場への取材



各サービスごとに数々の学校現場を取材し、  
現場の声をヒアリングしています。

#### 🚀 現場の声をサービス改善へ

営業が現場で聞いた改善要望を部門間で共有しながら、  
随時サービスを改善しています

## Management

# 経営メンバー紹介

それぞれの分野で経験を重ねた役員が、ラインズの成長を牽引しています。



代表取締役社長

**山口 洋**

**Hiroshi Yamaguchi**

開発、サービス、営業、事業企画など、幅広い部門を担当。  
2016年7月、代表取締役社長に就任。



常務取締役

**近藤 隆秋**

**Takaaki Kondo**

文教営業を中心に経験を重ねたのち、リメディアル教育事業の立ち上げを担当。  
現在は文教事業部長を兼務。



執行役員

**池上 正剛**

**Masanori Ikegami**

前身の日本教育システムに入社後、幅広い業務を経験。  
現在は、システム・セキュリティの強化を推進するとともに、管理部長を兼務。



執行役員

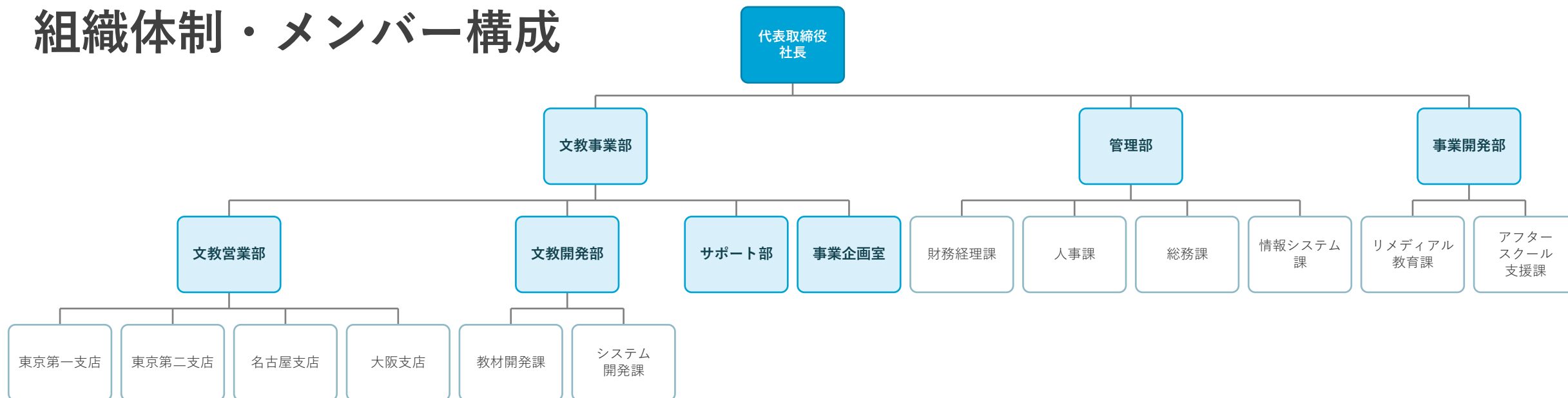
**坪内 真理子**

**Mariko Tsubouchi**

コンシューマーサービスや公教育向けの文教事業で、営業・ユーザーサポートを経験。  
現在は、文教事業部長補佐とサポート部長を兼務。

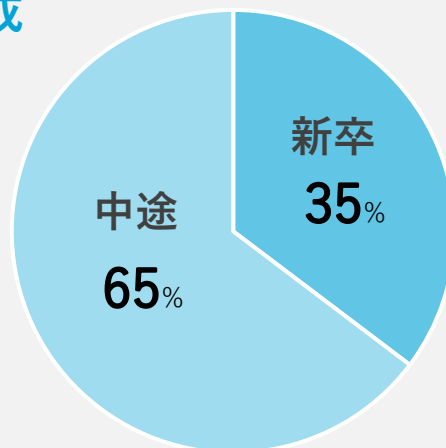
## Organization

# 組織体制・メンバー構成

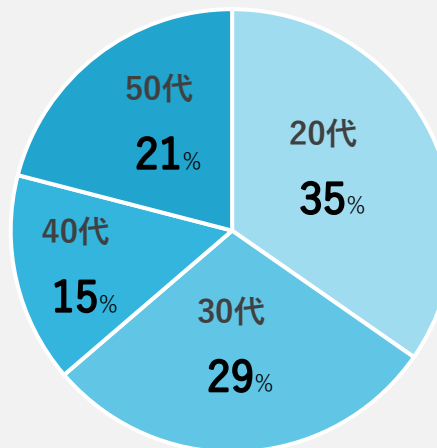


## メンバー構成

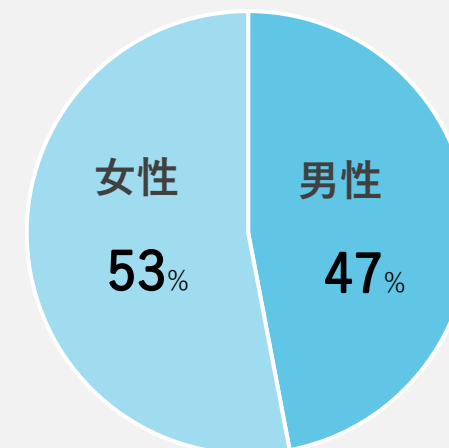
新卒・中途



年齢層



男女



※2026年4月/正社員データ

02

## サービスのご紹介



## 【文教事業】 小学校・中学校向け

### AI型ドリル搭載の学習支援サービス



主体的な学び

個別最適な学び

先生の業務効率化

学びの機会を保障



こんな課題を解決！

## 【子ども】学びを可視化し、自分の学び方を探すサポート

テストの点数を上げることは、もちろん大切です。しかし、これからの社会で求められるのはそれだけではありません。

AIやグローバル化が進む時代に必要なのは、自ら考え、想像し、挑戦する力です。

ラインズeライブラリで「もっとやりたい!」「なぜだろう?」という気持ちを生みだし、子どもたちは自ら学び続けていきます。

### ① 出題されたドリル問題を 受け身でひたすら解く



多様な学習コースから、子ども自身が教材を選択して取り組めることで、自己調整力や自己決定力を育みます。

### ② 自分の苦手や得意がわからない



学習結果に応じて單元ごとの得意や苦手を判別し、苦手克服や得意をのばす教材をナビゲートします。

### ③ 自分の進度・興味に合わせて 自由に教材を選べない



学年、教科を横断して学べる仕組みもあり、学習のつながりを意識しながら興味関心を深められます。

こんな課題を解決！

## 【先生】日々の授業づくりや、授業改善に生かせる仕組みでサポート

社会のデジタル化とともに、教育現場もこれまでにないスピードで変化しています。しかし、変わらないものがあります。それは「子どもを育てたい」という先生の思いです。一方で、教育のデジタル化が先生の負担になっている場面も少なくありません。大切なのは、デジタルツールを増やすことではありません。先生の「もっとこうしたい」を実現するテクノロジーです。ラインズeライブラリは、子どもの学習意欲そのものを育てながら、先生のまっすぐな思いを支えます。

### ① 日々忙しくて授業改善までなかなか手が回らない



教科別の単元確認テストや、授業の理解度測定に問題を1問だけ出題することで、日々の授業の中で形成的評価が行えます。

### ② 子ども一人一人のデータを見取り、個別にアプローチしたい



クラス、児童生徒単位で学習の定着状況が直感的に把握でき、子どもの状況に合った問題が自動で選別されます。

### ③ 授業準備に時間がかかってしまう



教科書ページに対応した教材を簡単に探せ、二次利用も可能なため、教材データベースとして活用ができます。

【文教事業】 小学校・中学校向け

ICT支援員サービス

# ラインズeサポート

ICT利活用促進

授業提案

研修の実施

情報活用能力育成



こんな課題を解決！

## 授業や学校の特色に合わせた提案型サポートで、学校でのICT活用をお手伝い

学校内で、ICT機器を使った授業が当たり前になりつつある中で、さらなる活用を目指してICT支援員が自治体内の各校を回り、授業内に入って先生方の授業をよりよくするサポートをしています。  
先生がICTを活用し「わかる授業」を実践するために、授業提案、研修の実施、資料のご提供などこまやかな支援をいたします。

### ① ICT機器を導入したものの 授業での使い方がわからない



全国のICT活用事例をもとに、学校の特色や先生に合わせた授業をご提案。研修の実施や資料のご提供で「わかる授業」の実践をお手伝いします。

### ② 機器やソフトのトラブルや 操作の相談先がわからない



ハード・ソフトを問わずICT機器全般のお悩みを、ヘルプデスクが一つの窓口で一括対応。ICT支援員とも連携し、スムーズに問題を解決します。

### ③ ICT活用の成果や支援状況が 見えず、どう共有・報告すれば よいかわからない



機器の活用状況とサポート活動をまとめた詳細な報告書を作成。定例報告会で成果を「見える化」し、学校・教育委員会と共有します。

## 【リメディアル教育事業】 高校・大学・専門学校

5教科の基礎・基本の学び直しと  
就職筆記試験対策サービス

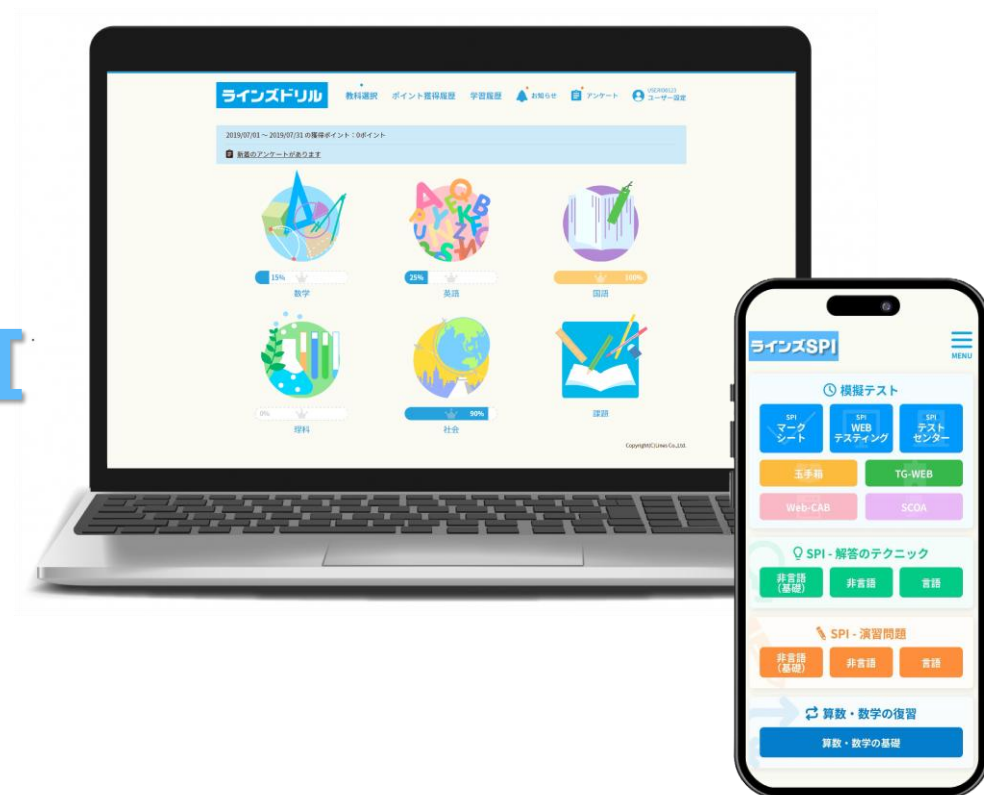
# ラインズドリル ラインズSPI

入学前教育の強化

初年次教育の強化

就職筆記試験対策

オリジナル教材の作成



こんな課題を解決！

## eラーニングで「基礎学力」を強化—入学前から就職まで“学び”を後押し

入学試験の多様化などにより「基礎学力」が不足したまま、高等教育機関に入学し、授業についていけない学生が少なくない現状です。生涯にわたってあらゆる学びの土台となる「基礎学力」を強化するために、大学と共同で開発したリメディアル教育教材と、就職筆記試験対策教材の2つのeラーニングサービスを提供しています。

### ① 基礎学力不足の学生が授業についていけない



一人一人の理解度に応じた反復学習を実現。学び直しを支援し、専門分野の学習に必要な基礎学力の定着・向上ができます。

### ② 就職試験対策の進捗に学生間で差がある



スマートフォンなどの端末で、場所や時間を選ばず対策学習が可能。学生ごとの準備状況の差を縮小し、就職筆記試験への自信と実践力を育みます。

### ③ 学校としてどう支援すればよいかわからない



学習状況や成果を可視化し、学校全体での指導・支援をスタッフが伴走してサポート。基礎学力向上から就職筆記試験対策まで、一貫した学習環境を提供します。

## 【アフタースクール支援事業】 公立学童・学習塾向け

入退室/登下校・連絡メッセージサービス



施設業務の効率化

施設・保護者の連携強化

保護者の安心の提供

保護者の利便性の向上



 **安心してんしょばと**

入室メッセージが届きました



こんな課題を解決！

## 学童クラブにおける児童の入退室管理と保護者連絡を効率化

現在、学童クラブなどの施設は需要が増え、デジタル化が進んでいない状態での事務処理によって、職員のみなさんの業務負担を大きくしていることが問題となっています。

安心でんしょばとにより「職員の事務負担軽減」に加え、施設と保護者の連携をスムーズにすることで、「保護者への安心」を届けます。

### ① 紙の連絡帳や電話、口頭での多岐にわたる出欠連絡



アプリに一本化して、利用予定の管理ができます。保護者が事前に予定を登録でき、クラブ職員は、予定通りに入退室していない児童やお迎えの有無などを簡単に確認できます。

### ② 保護者へ渡す書類の配布準備、返信確認に追われる



施設からの行事予定やお知らせを一斉に送信できます。保護者の開封確認、イベント出席などのアンケートの結果は自動で集計され、集計作業の負担を軽減します。

### ③ 毎月手入力、手計算での施設利用記録の集計



管理画面から、さまざまな帳票（日ごと・学年ごとの参加人数、個人ごとの出席簿、延長保育の利用回数など）を多角的に集計可能です。毎日の集計や月次集計の作業も効率化されます。

# Promotion

## ディズニープロモーションについて

ラインズはディズニーのキャラクターやストーリーを通して「学ぶ楽しさ」を伝え、子どもたちの「学びに向かう力」を応援していきます。

### ▼実際のプロモーション例

**学びに向かう  
子どもたちを応援！  
—ディズニーデザインの  
表彰状を公開中。**



小学校・中学校

学びに向かう子どもたちを応援！—ディズニーデザインの表彰状を公開中。



**DREAMING  
TOGETHER!**

© Disney



小学校・中学校

ディズニーデザインの「学習計画表」で計画的な学びに取り組もう！



小学校・中学校

AI型ドリル搭載「ラインズ eライブラリアドバンス」小・中学校向け特別トライアルキャンペーンを開始

# 03

## 制度・福利厚生について



# 数字で見るラインズ

月平均所定外労働時間



10.2時間

平均有給休暇取得日数



13.2日

平均勤続年数



8.4年

育児休業取得



取得者 対象者  
男性 3/3名  
女性 1/1名

育児休業復帰



100%

# 基本情報

## 勤務時間

8:45 - 17:45 実働8時間（休憩60分）

## 昇給

年1回（4月）

## 賞与

年2回（6月・12月）

## 休日

土日祝日

夏季休暇（3日）

年末年始休暇（12/29 - 1/3）※年間休日125日

## 休暇

年次有給休暇、結婚休暇、看護休暇、介護休暇 など

## 社会保険

健康保険、厚生年金、企業年金基金、雇用保険、労災保険

## 福利厚生

退職金制度、育児休業制度、育児時間短縮勤務制度、介護休業制度、  
時間制限勤務制度、組合健保加入、企業年金基金、借上げ社宅制度 など

# 多様な働き方を支援する制度

会社として、ライフステージや家庭の事情などにより、異動や働き方への配慮が必要な方にも丁寧に向き合っていきたいと考えています。事業の成長と社員一人一人の活躍、その両方を実現できる体制を、皆さんと一緒につくっていきます。

## 在宅勤務



所属部署や担当業務に応じて在宅勤務制度を利用できます。出社と在宅勤務を適切に組み合わせながら、チームコミュニケーションと業務効率の双方を重視した働き方を推進しています。

## 特別在宅勤務



結婚や介護、その他やむを得ない事情により通勤が困難となった場合、特別在宅勤務制度を利用できます。ライフステージの変化に応じて柔軟な働き方を支援し、継続的に活躍できる環境を整えています。

## 異動願



勤務地または、部署異動を希望する社員が申請でき、人事異動の参考としています。また、結婚や介護、その他の事情により現在の勤務地では継続的に働くことができない場合、別の勤務地であれば勤務可能な場合に申請できます。

## 産前・育児休業



産前6週間から、お子さまが1歳に達するまで（条件により延長可）の間に必要な日数について休業できます。男性も取得可能です。また、部署の社員に対して、育休職場応援手当を支給しています。

## 時間制限勤務



子どもが未就学児の間は、労働時間を最短で1日6時間まで短縮できます。その他にも、育児だけでなく、さまざまな事情でも使用できる時間制限勤務という独自の制度を設けています。

## 子の看護等休暇



小学校3年生修了までのお子さまがいる社員に対して休暇を付与する制度です。  
（付与日数：お子さま1人の場合：年5日、お子さま2人以上の場合：年10日）

## 年次休暇・時間休



年次で付与されるリフレッシュ休暇です。ラインズでは取得の自由度を広げるため、時間単位での取得も可能です。趣味や通院、子どものお迎えなど、さまざまな場面で使用されています。

## 介護休業



要介護状態の家族を介護する必要がある場合、法令に基づき通算93日の範囲内で介護休業を取得できます。また、状況に応じて各種勤務制度と組み合わせながら、継続的な就業をサポートしています。

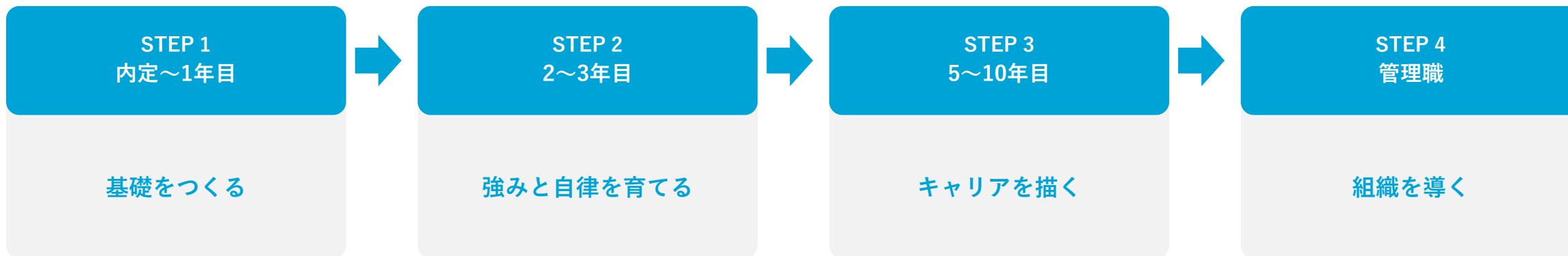
## 保養施設や運動施設



東京都情報サービス産業健康保険組合（TJK）の保養施設や、運動施設が利用できます。詳細を知りたい方は、下記をご覧ください。  
<https://www.tjk.gr.jp/tjk>

# 成長を支援する研修制度

ラインズでは「成長を楽しむ人」を理想人材像として掲げ、社員の経験や役割に応じ、段階的にステップアップしていくための研修制度を用意しています。



+ 随時 受講したいテーマの外部研修を無料で受講可能（ロジカルシンキング・タイムマネジメント等）

## 資格取得推奨制度

業務に必要な知識・技能に関する資格の取得や会社が認めた研修受講を推奨しております。推奨資格を取得したときは手当などを支給しています。

### <資格例>

- 教育情報化コーディネータ
- ビジネス実務法務検定試験
- ビジネスマネジャー検定試験
- MOS（マイクロオフィススペシャリスト）
- ITパスポート／情報処理技術者試験
- 情報セキュリティマネジメント試験
- ICT支援員能力認定試験
- ICT支援員上級能力認定試験



# 目標設定・評価制度

年2回（上期・下期）、チーム目標の達成と社員一人一人の成長につながる目標を設定します。  
評価と面談を通じて成果と成長を振り返り、その結果を賞与・昇給・昇格に反映します。

## 01. 能力を“伸ばす”

多面的な視点で強みと課題を明確にし、一人一人の成長を後押しします。

## 02. 能力を“生かす”

評価と面談を通じて強みや今後の目標を明確にし、日々の仕事や目標達成につなげます。

## 評価軸

「情意（取り組み姿勢）・能力・成績」の3つの観点から評価します。  
成績は、目標の達成度とプロセスの両面から評価します。

### ① 情意

積極性や責任性、協調性など、仕事への取り組み姿勢

### ② 能力

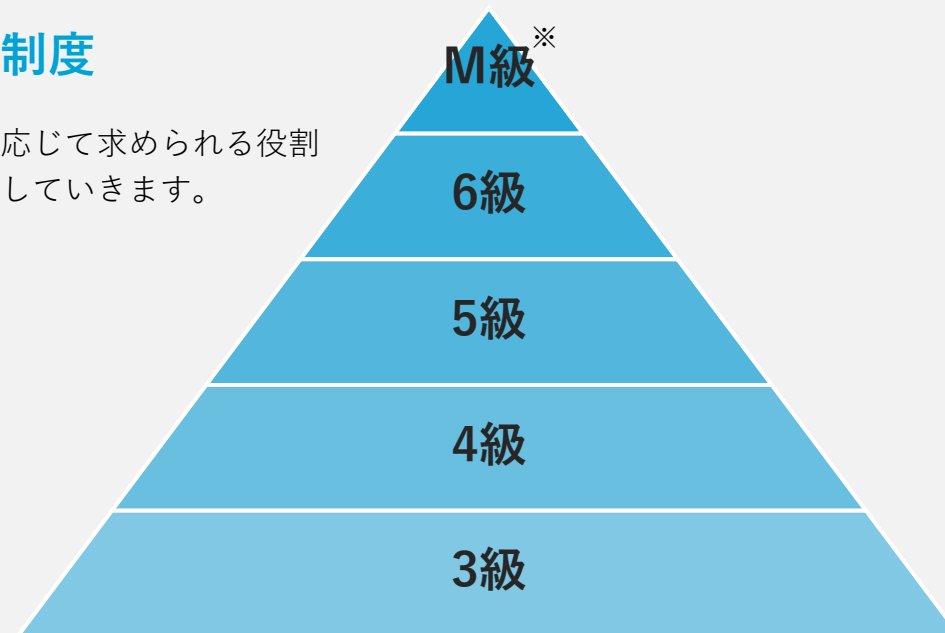
論理的・創造的思考力やコミュニケーション能力など、  
仕事をする上での能力

### ③ 成績

自身で定めた目標や部署ごとに求められる成果に対する実績

## 等級制度

等級に応じて求められる役割  
が変化していきます。



※M級：管理監督者は、通年の評価です。

0

4

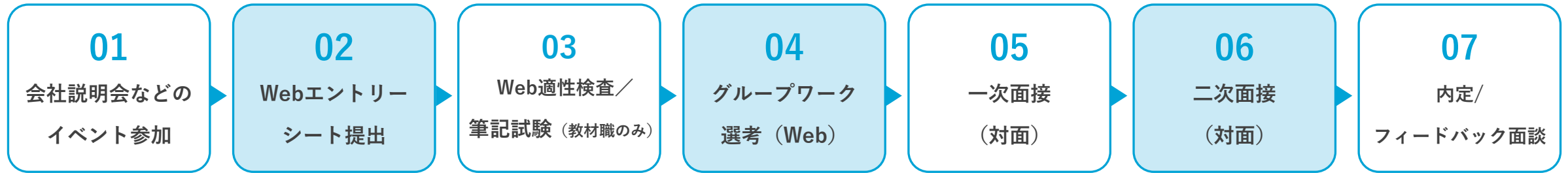
選考～入社後まで



# 選考フロー

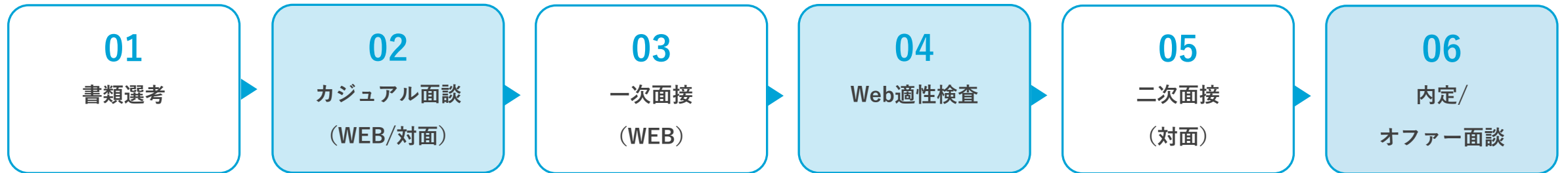
新卒・中途を問わず、書類選考から複数回の面接・面談を通じて、価値観と実務スキルの両面から候補者を丁寧に見極めます。  
相互理解を重ねながら、双方が納得して入社を決められる選考プロセスを大切にしています。

## 新卒採用フロー



※募集する年度によりスケジュールは異なります。

## 中途採用フロー



※面談・面接の回数は選考の状況に応じて変更する可能性があります。  
※一部のポジションについては、面接前に課題を提出いただいています。

# 入社後のサポート体制

入社決定後は、担当者が入社までに必要な準備をご案内いたします。

また、入社後はオリエンテーション、研修など、いち早く職場に慣れて活躍していただけるような体制づくりを行っています。

## オリエンテーション



入社後の不安や課題がないかヒアリングを行うため、入社後2週間、1カ月のタイミングで人事による面談を実施しています。

## 相互理解面談



業務理解および関係構築促進のため、業務上関わりのある部署メンバーとの面談を実施します。

## 会社理解研修

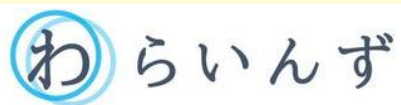


新卒・中途に関わらず、企業理念や事業内容、社内制度への理解を深めるための研修を実施します。

# ラインズで働きやすく

社員一人一人が会社や仲間の挑戦を知り、共感できるよう、Web社内報を運営しています。組織の透明性を高め、同じ方向を向いて働くための大切な情報発信の場です。

## Web社内報



# ラインズをもっと知る

ラインズの思いをお伝えしたいという気持ちで、情報発信を行っています。  
ラインズの雰囲気やそれぞれの考え方がリアルに伝わる内容になっていますので、ぜひご覧ください。

## ラインズの軌跡

～社員の声でたどる、これまでとこれから～



「教育×ICT」40年以上の歩みとともにたどるオウンドメディア

これまで弊社が提供してきたサービスを軸に、  
これまでの歩みとこれからにつながるストーリーをご紹介します。



<https://www.education.jp/stories/>

## 社員インタビュー



さまざまな職種の社員のインタビューを掲載

入社経緯や、業務のやりがい、大変なことなどをインタビューした記事を多数掲載しています。  
ぜひ社員の雰囲気を知るために、ご覧ください。



[https://www.education.jp/recruit/work\\_member/#work\\_member](https://www.education.jp/recruit/work_member/#work_member)

## 変化の先に、教育の未来をつくる。

私たちは40年以上にわたり、ICTを通じて教育現場を支え、子どもたちの「学びに向かう力」を育むことに取り組んできました。

教育を取り巻く環境やテクノロジーが大きく変化する今、私たち自身も、これまでの当たり前にとらわれることなく、新たな価値を生み出していかなければならないと考えています。そのために、営業・商品企画・開発がそれぞれの強みを持ち寄り、部門を越えて連携しながら、より大きな価値を生み出せる組織へ。ラインズはいま、次の成長に向けて進化を続けています。

ラインズで活躍している社員に共通しているのは、  
「新しいことを学ぶことが好き」  
「自ら考え、行動したい」  
という姿勢です。

経験や年次にかかわらず、自ら考えたことを提案し、新しいことに取り組める機会があります。一人一人のアイデアや行動が、サービスを変え、やがて教育現場の新しい価値につながっていく。そんな会社でありたいと考えています。

**よりよい教育の未来を、ともに作りたい。**  
その思いに共感し、私たちとともに学び、考え、成長してくださる皆さんと  
お会いできることを楽しみにしています。

ラインズ株式会社  
代表取締役社長 山口 洋



# ラインズでともに働く仲間を募集しています

少しでもラインズに興味を持っていただいた方は、お気軽にご連絡ください。  
一緒に子どもたちの学びに向かう力を育み、教育の未来をつくっていきましょう。



採用については  
こちらのページから  
ご確認ください